19 保健管理センター



保健管理センター(本部 2階)



保健管理センター深江分室

保健管理センターは、学生及び職員の心身の健康に関する専門的業務を行う施設で、昭和45年に設置されました。現在の保健管理センターは、昭和48年に本部管理棟・保健管理センターとして竣工し、同棟2階(玄関入って右)に位置しています。設置以来、全学的な保健管理施設として各学部の保健室が統合され、学生や職員のニーズに応じた業務の拡充が図られてきました。また、深江分室は、神戸商船大学保健管理センターとして昭和43年に設置され、平成15年10月の神戸大学と神戸商船大学との統合に伴い、神戸大学保健管理センター深江分室となりました。この他に、楠分室(平成19年6月に楠地区保健管理室として開設。平成21年10月から分室)と、平成19年10月に開設された名谷地区保健管理室があります。保健管理センターでは、諸種の健康診断や再検査・精密検査、健康診断証明書の発行、日常の救急処置、健康相談(「からだの健康相談」、「こころの健康相談」)、保健指導、健康教育、産業医活動などが実施され、



保健管理センター楠分室

学生と職員の健康の保持・増進に努めています。令和 4 年度に保健管理センターを利用した人の数は、26,984 名(延べ人数)で、健康診断と再検査・精密検査以外に 12,801 人の利用者がありました。また、健康診断で再検査や精密検査の必要があるとされた方も 265 名に上っています。保健管理センターでは、めまぐるしい医学の進歩に対応すべく、医師はそれぞれの異なる医学専門領域での研究活動を行いながら、医師・看護師が保健管理全般に関する調査を行って学会・研究集会等で毎年発表を行っています。

[保健管理センターの主な業務]

(1)健康診断と再検査・精密検査

学校保健安全法ならびに労働安全衛生法等に基づいて実施されるもので、学生を対象とする健康診断には、新入生(大学院生・研究生等の新入生を含む)健康診断、2・3・4年生・大学院生・研究生等(新入生を除く)健康診断、10月入学者健康診断、医学部医学科・医学研究科健康診断、医学部保健学科・保健学研究科健康診断、海洋政策科学部・海事科学研究科健康診断、新入学留学生健康診断(春期・秋期)、特殊健康診断(前期・後期)があります。異常が発見された場合には、再検査・精密検査や保健指導、病・医院等への紹介を行っています。

(2)健康診断証明書の発行

健康診断証明書は健康診断の結果に基づいて発行されるもので、学生に関するものには、各種実習用健康診断証明書、奨学金申請用健康診断証明書、競技会参加用健康診断証明書、留学用健康診断証明書、大学院進学用健康診断証明書、就職用健康診断証明書などがあります。

(3) 救急処置

学内における不測の病気や事故に対する内科的・外科的一次救急処置を行うもので、必要に応じて病・医院への紹介や緊急搬送を行っています。

(4)健康相談(「からだの健康相談」と「こころの健康相談」)

健康診断や再検査・精密検査の結果についての相談をはじめ、心身の健康に関するあらゆる相談を受け付けています。 内科その他の医師による「からだの健康相談」と、カウンセラー及び精神神経科医による「こころの健康相談」とがあります。 相談の内容によっては、両方を受診することもでき、心身の悩みに総合的に対応できる体制が取られています。軽い心身の疲れ を癒すための休養室も用意されています。

(5)保健指導

健康診断や再検査・精密検査の結果に基づいて、個々の疾病についての説明や日常生活における留意点についてのアドバイスをしています。

(6)健康教育

HIV・STI等に関するハンドブックや保健管理センターが発行する各種冊子の配布、健康ビデオ・書籍の閲覧・貸し出し、ホームページによる情報提供などを通じ、基本的な医学知識の普及を図っています。

(7) 産業医活動

学校保健安全法ならびに労働安全衛生法等に則した安全で衛生的な教育・研究環境や作業環境の創出、および健康の保持・増進に向け、産業医巡視をはじめとする種々の活動を行っています。

(8)調査・研究活動

青年期疾患や生活習慣病を中心とする疾病について、病気の予防や早期発見、早期治療に向けた調査・研究を行っています。

(9) その他

保健管理センターの利用方法や手続き等については「7 心身の健康管理」を参照してください。また、保健管理センターに関する詳しい案内や最新のお知らせは保**健管理センターホームページ** (http://www.health.kobe-u.ac.jp) を御覧ください。



(保健管理センター受付)